

第2回

西之表市花き部会総会

10月3日、西之表支所3階大会議室において、西之表市花き部会総会が開催されました。

山口会長は、「台風等の天候に気をつけ、出荷数量が増えるよう努力していきましょう。」と挨拶されました。

また、昨年レザリーフファンの出荷数量が多かった方の表彰も行われ、伊関校区の長野陽子さんが受賞しました。

平成29年度の事業計画では、11月の島内視察研修参加や3ヶ月に1回は現地研修会を行い、出荷数量増加や高品質の維持に努めることを部会全員で確認しました。



▲挨拶を行う山口会長

第20回

中種子町水稻部会総会



▲表彰を受ける折戸和成さん

10月12日、中種子町武道館において、第20回中種子町水稻部会総会が開催され、約140名が参加しました。

今年は、役員改選が行われ、会長に藤川新治さんが就任されました。協議終了後は、「早期水稻カメムシ対策について」と題して、熊毛支庁の田代一美氏による講演や毎年恒例の抽選会も行われました。

総会後は、多目的広場において、ゲートボール大会が行われ、生産者同士の親睦が図られました。

中種子町花き振興会 レザリーフファン 現地検討会

現地検討会

9月24日、中種子町花き振興会によるレザリーフファンの現地検討会が南種子町において行われ、27名が参加しました。部長の八汐積さんより「台風被害等ありましたが、今後の管理で冬場の出荷が決まってくるので、共に頑張ってください。」と挨拶がありました。

今後の栽培管理について、平山指導員の説明後、熊毛支庁の仁田尾さんからシダ類の特性・生理障害について講習があり、参加者はメモを取ったり、質問をしたりと積極的に話を聞いていました。

圃場視察は、2箇所で行われ、普段の管理や悩み等の話をされ、生産者同士の交流も図られました。



▲講習を真剣に聞く参加者

年金友の会

県ゲートボール大会



▲出場者の集合写真

10月12日、鹿児島ふれあいスポーツランドにおいて、JABANK鹿児島年金友の会ゲートボール大会が開催されました。県内から60チーム、約300名の会員が集まった大会には、西之表からつばさチーム、屋久島からトッピーチームが参加しました。

2チームとも大健闘しましたが、惜しくも入賞とはなりませんでした。また、他の地区の会員との親睦も図られ、充実した大会となりました。

